



発行 福島県立川俣高等学校父母と教師の会  
代表 小山久美  
編集 P T A 調査広報委員会  
川俣町飯坂字諷訪山1 TEL 024-566-2121  
印刷 株式会社 川俣活版所  
発行日 平成30年12月21日

創立110周年記念式典	1
公開文化祭「かで祭」	2・3
球技大会・企業訪問	
川高の部活動紹介	4・5
福島イノベーション・コースト	
構想人材育成事業	5
インフォメーション川高・進路についてのアンケート・編集後記	6

## 福島県立川俣高等学校 創立110周年記念式典



# 大110年 の歴史を刻み 羽ばたけ川俣高!

素晴らしい伝統を後世に繋いでいきましょう！

# 110年の歴史の花が咲き誇る



10月20日(土)、本校第一体育館にて創立110周年記念式典が開催されました。県議会議長、県教育長、川俣町長など

来賓をはじめ、多くの保護者や同窓生が列席する

なか厳肅な雰囲気の中で式がとり行われました。来賓祝辞の後、川俣高校に長年尽力された方々に表彰状が贈呈され、最後にかつての生徒たち自身が作曲した「川高讃歌」を斉唱しました。体育館全体がその綺麗なメロディーに包まれる

なか、川高110年の長い歴史と伝統を讃えるにふさわしい式典となりました。式典終了後、記念演奏として山木屋太鼓による記念演奏が行われ、圧倒的迫力で「かえで祭」開催への橋渡しを行ないました。

本校は明治41年(1908)に川俣町立染織補修学校として開校しました。後に福島県立川俣染織学校、福島県立川俣工業学校と改称し、昭和23年に川俣高等学校と合併し、福島県立川

保高等学校となり、現在に至っています。以来2万1千人を超える卒業生を輩出し、卒業生は至る所で素晴らしい活躍を見せています。

少子高齢化、東日本大震災などの影響で、現在の川高の生徒数は激減しています。しかし、脈々と受け継がれている輝く伝統は褪せることなく、さらに輝いて増しています。

福島県立川俣高等学校創立110年を迎えたことは、私にとってもありがたいご縁であります。これを機縁として、私たちPTAも力を合わせ、子どもたちの未来のため努力してまいります。この度記念事業にご協力ご支援いただきました皆様に心より感謝申し上げます。また、多くの皆様にも祝福のお言葉を賜りました。誠にありがとうございました。

川高に通う現在の生徒たちは、堂々と胸を張り、勉強や部活動に取り組んでいます。私たち川高PTAは、先輩諸氏が築いてきた川高の良さ、素晴らしい校風を、生徒たちや先生方と協力して、後世に繋いでいかなければなりません。共に力を合わせ、川高を盛り立てていきましょう！

素晴らしい歴史と伝統を誇る川高に通う現在の生徒たちは、堂々と胸を張り、勉強や部活動に取り組んでいます。

川高は、創立110周年を迎えて、卒業生は2万1千名を超えて、広く各地各界において活躍しています。先輩がたが築き上げた伝統を引き継ぎ発展させるためには、在校生の力が必要不可欠です。日々の学習から得られる知識・技術を自分のものとし、実社会で活躍できる力を身に付け、本校の校章でもある楓のように大地にしっかりと根を下ろし、いかなる困難にも負けない大木となることが、川高の発展に繋がっていくものと考えます。

PTA会長  
小山久美さん

山内義美校長先生

